

行きたい想いが加速する

# 名大研究室の扉 in 河合塾

中学生・  
高校生・高卒生  
保護者様対象

参加無料 要申込

2022年  
第47回  
医学部

## 感染症とのたたかい

日時: 7月3日(日) 14:00~16:00

会場: 河合塾 名駅校

講師: しばやま けいご  
柴山 恵吾 教授 (医学系研究科 分子病原細菌学)

大学院生: 医学系研究科 医科学専攻 (分子細胞免疫学)  
医学系研究科 総合医学専攻 (免疫代謝学)

- 内容
- ① 名大教員による最先端研究についての講演 (約50分)
  - ② 大学院生による大学生活や研究についての講演 (約40分)
  - ③ 講演者や大学院生と参加者による懇談会 (約25分)

### 講演内容

感染症は人類の歴史上、最も大きな脅威の一つでした。感染症を克服するために人類はこれまでペニシリンに始まる抗菌薬やワクチンを開発したり、衛生環境を改善するなどしてきました。その結果、多くの人が感染症から救われてきました。

一方、世界では新たな感染症が次々と発生しています。2019年末からは新型コロナウイルス感染症が世界中で大流行しています。この講演では、感染症はなぜなくなるしないのか、そして我々は感染症に対してどのように立ち向かうべきなのかについて話をしたいと思います。



年間スケジュール ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に配慮して行います。また、今後の状況により中止になる場合もございます。

回数	講演会日時	学部	講演テーマ	講師	会場
第46回	6月26日(日) 14:00~16:00	工学部	欠陥に着目した最先端の物質科学	まつなが かつゆき 教授 工学研究科 物質科学専攻	河合塾 千種校
第47回	7月 3日(日) 14:00~16:00	医学部	感染症とのたたかい	しばやま けいご 教授 医学系研究科 分子病原細菌学	河合塾 名駅校
第48回	9月 4日(日) 14:00~16:00	理学部	数学研究の断章	うへだ よしみち 教授 多元数理学研究科 多元数理学専攻	河合塾 千種校
第49回	9月11日(日) 14:00~16:00	文学部	世界は複数存在する? —文化相対主義と自然相対主義—	さきさき 重洋 教授 人文科学研究科 文化人類学分野	河合塾 千種校
第50回	9月25日(日) 14:00~16:00	農学部	切れ味の良い分子を自然界に求めて	きた まさき 教授 生命農学研究科 応用生命科学専攻	河合塾 名駅校
第51回	10月 2日(日) 14:00~16:00	経済学部	経済学をなぜ学ぶか? 経済学をどう学ぶか?	やなぎはら みつよし 教授 経済学研究科 社会経済システム専攻	河合塾 名駅校

※今後内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

### 申込方法 受付開始:第46~47回 6/1(水)、第48~49回 7/1(金)、第50~51回 9/1(木)

Webでお申し込みいただけます。下記の「個人情報の保護に関する事項」についてにご同意されたうえでお申し込みください。

- お子様のお名前・ご連絡先で登録・お申し込みください。●定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

Web インターネット申込

パソコン・スマートフォンから  
<https://www.kawai-juku.ac.jp/event/spc/tokai/meidai/>



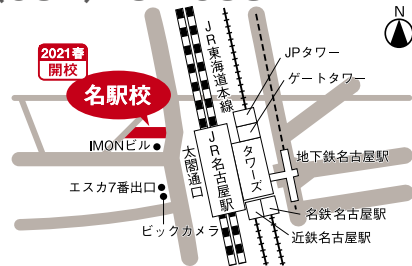
河合塾 名大研究室の扉

### 当日のご案内

- 当日はマスクの着用をお願いします。
- 会場は、校舎ロビー等の掲示板にてお知らせします。
- 事前にお申し込みでない方は、入場をお断りします。
- 筆記用具をご持参ください。
- 講演開始10分前までに会場へお入りください。
- ご来塾の際は、公共交通機関をご利用ください。

### お問い合わせ先

河合塾 名駅校 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-12  
(052) 451-0581 (受付時間10:00~18:00)



### 「個人情報の保護に関する事項」について

河合塾グループは、ご記入いただいた個人情報を厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施します。

- ① 利用目的  
お申し込み手続き、および確約の連絡、円滑なイベントの受付および当日の運営、および各種アンケートなどによる資料作成協力依頼など、並入された「お名前」「生年月日」などの項目を利用して、河合塾グループが主催する講義、模擬試験、イベントなどへのご参加の履歴情報と結びつけ、進学や進路決定、および学校生活にお役に立つ情報の提供をはじめとする河合塾グループからの各種ご案内をさせていただきます。
- ② 個人情報の任意性  
個人情報の提供は任意です。ただし、提供されない個人情報がある場合、左記の利用目的に記載の諸手続や処理、またサービス提供など支障が生じる場合があります。
- ③ 個人情報の訂正・削除  
個人情報の訂正・削除を希望される場合は、その旨をお申し出ください。速やかに必要な手続きをお取りいたします。
- ④ 個人情報の共有利用  
「個人情報の取り扱い」に関しての契約を取り交わした河合塾グループ内の法人(教育関連事業を営む学校法人と株式会社)が河合塾グループのご案内のため共同利用します。共同利用する法人の範囲は河合塾グループホームページをご覧ください。  
[www.kawaijuku.jp/privacy/#about\\_shared](http://www.kawaijuku.jp/privacy/#about_shared)
- ⑤ 個人情報の取扱の委託  
個人情報の取り扱いの一部または全部を、河合塾グループ内の法人以外に委託する場合は、個人情報を適切に取り扱っていること認められる委託先を選定し、「個人情報の取り扱い」に関する契約を取り交わすとともに適正な管理および監査を行います。
- ⑥ ご自分以外の方の個人情報の提供  
お客様が、自分以外の方の個人情報を河合塾グループに提供される際は、必ずその方から、お客様が河合塾グループに対してその方の個人情報を提供すること、河合塾グループでの利用目的についてご同意いただいたうえで、ご提供ください。
- ⑦ 中学生以下の方の個人情報の提供  
ご本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を当グループに提供される際は、必ずその保護者(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご提供ください。
- ⑧ 個人情報管理責任者  
学校法人 河合塾 顧客情報管理部長  
個人情報が取り扱われる河合塾グループ内各法人 河合塾 顧客情報管理部

0120-735-041  
E-mail:kokyaku@kawai-juku.ac.jp  
受付時間:12:00~18:00  
(日曜・祝日および12/31~1/3は受付を行いません。)  
※お問い合わせの際、いただく個人情報は、お問い合わせの対応のために利用いたします。  
※正確な対応と対応品質向上のため、連絡内容を録音させていただいております。

# 第47回 医学部の講演者・大学院生の研究内容をご紹介します。

## 柴山 恵吾教授 研究トピックス

- 薬が効かない薬剤耐性菌について、国内にどれくらい拡散しているのか実態を調査しています。特に多剤耐性菌など治療が困難になるものについては、耐性のメカニズムを詳しく解析しています。
- WHOと協力し、アジア発展途上国と共同研究を行って、現地の薬剤耐性菌の実態を調査しています。
- 特に注意を要する薬剤耐性菌について、簡単に検出する技術の開発を行っています。
- 薬剤耐性菌にも効果がある新しい抗菌薬を開発しています。
- その他、未知の感染症について研究を行っています。

## プロフィール

1994年 名古屋大学医学部卒業  
1996年 名古屋大学医学部細菌学講座 助手  
1999年 国立感染症研究所 細菌血液製剤部 研究員  
2004年 英国Leeds大学 日本学術振興会特定国派遣研究者  
2006年 国立感染症研究所 細菌第二部第四室 室長  
2011年 国立感染症研究所 細菌第二部 部長  
2021年 名古屋大学大学院医学系研究科 分子病原細菌学 教授  
日本ならびにWHOが進める薬剤耐性に関する調査を担当している。国内及びアジア途上国の薬剤耐性細菌に関する研究開発を行っている。

## 大学院生の研究内容：分子細胞免疫学

- 近年、免疫系とがんの相互作用に着目したがん免疫療法が新たながん治療法として注目されています。この治療法は効く人には素晴らしい結果をもたらしますが、効く人が限定的だということが問題となっています。そのため、効く人と効かない人の免疫系にどのような違いがあるのかを解明すべく研究を行っています。特に、患者さんのがんの進行状況に応じて、体内の免疫動態が変化することが明らかにされており、それが効く効かないを分ける重要な因子であると考えています。その動態を操作することができれば治療の奏効率をあげられると考え、日々研究を続けています。  
(国立大学 理学部出身)

## 大学院生の研究内容：免疫代謝学

- 人間の体には、エネルギーのもとになる栄養素を、脂肪組織に蓄えるシステムがあります。しかし、肥満に伴って脂肪が必要以上に蓄積してしまうと、脂肪組織の貯蔵能力が制限されてしまい、肝臓や筋肉などの本来脂肪がついてはいけないところへ脂肪が蓄積します。結果的に、糖尿病や動脈硬化など様々な生活習慣病をもたらします。2000年代になって、脂肪組織には脂肪細胞の他に、マクロファージやリンパ球といった免疫の司令塔である細胞が存在し、これらが脂肪組織の機能に影響を与えることがわかってきました。私は、特に「マクロファージが脂肪組織の貯蔵能力を制限する」メカニズムに注目して研究を行っています。  
(名古屋大学 医学部出身)

## 過去の「名大研究室の扉 in 河合塾」の様子

2014～2021年度に渡って実施された「名大研究室の扉」では、各回の講演者の専門分野かつ最先端の研究内容や、大学院生の研究を志すきっかけ、研究以外の学生らしい私生活のお話などについて講演していただきました。ここでは当時の懇談会で参加者から出た質問や感想をご紹介します。

### 懇談会での質問(抜粋)

- 医師をめざした理由
- 学部・修士・博士課程の研究の違い
- 名古屋大学ならではの強み
- 医学部に入るために、今しておくべきこと
- 研究の結果証明されたことで実用化されたこと
- 院試について
- 将来の進路や就職状況について

etc...

### 参加者の感想(抜粋)

最先端の研究に触れることができて良かったです。医学部についてのお話は具体的で大変参考になりました。(高1生)

大学生と大学院生の違いがわかりました。自分の興味があることを研究している姿が楽しそうでした。(中学生)

大学の経験によって将来の職業が大きく変わったりするのを知り、大学生活がより一層楽しみに became。(高3生)

病気のメカニズムを解明していくことが治療薬の開発につながり、未来の医療にも貢献できることがとても素晴らしいことだと思いました。(高2生)

大学院での研究を志しているの、現在大学院で大学生活を送っている方のお話が聞けて良かったです。(高卒生)

大学院では研究することだけでは知っていたけれど、自分でも知っているテーマをさらに掘り下げて研究していることを知って、内容もわかりやすく、興味深いな、おもしろいなと感じました。(高卒生)

それぞれに具体的に生の声が聞けておもしろかったです。医学系研究科にいろいろな分野の人が来て研究していることを知ることができました。可能性がたくさんあることがわかり参考になりました。(保護者)

## 過去の「名大研究室の扉 in 河合塾」の様子はこちらから!

2014年から2021年までの「名大研究室の扉 in 河合塾」の実施内容のレポートをご覧ください。  
第1回～第45回の各学部講演者の話や、懇談会の内容、参加者の感想を掲載していますので、ぜひご覧ください。

河合塾 イベントレポート

検索

(閲覧はこちらから)



## 2022年度 名大入試オープンについて

### 「名大入試オープン」(年2回実施)＋スクーリング(解説講義)

河合塾の広範なネットワークにより、全国の名大志望者が受験する「名大入試オープン」は、実戦力養成に最適な模試です。受験後には、講師による「スクーリング(解説講義)」で、名大入試での頻出問題の解説、攻略法や答案の作成法をアドバイスします。

第1回 名大入試オープン: 8月14日(日)実施  
第2回 名大入試オープン: 11月13日(日)実施

## 名古屋大学をめざすキミへ

大学の基本情報だけでなく、河合塾講師による入試で問われるポイントも動画で公開中!

詳しくはこちら▶▶

